

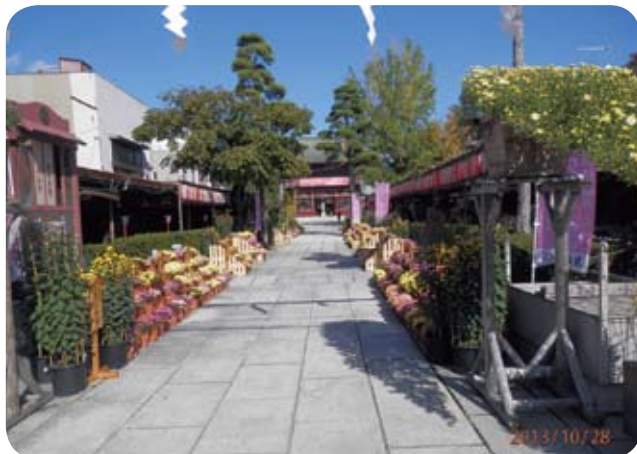
実りの秋にふさわしく 多彩な催し



かつてない賑わいを見せた
新栗まつり



ふるさとまつりの中央舞台
(稲荷ばやし)



小・中・高・養護学校生が育てた菊が見事に開花
(笠間稲荷神社)



この白いロールは牛の飼料米
(国道50号稲田地区)

編集後記

秋も深まり今年も残り少なくなってきました。

新栗まつりから始まり10月～11月は各地で多くの催しがありたくさんの方が訪れました。

笠間は、豊かな自然や農産物に恵まれています。

台風の影響で稲の刈り取りを心配しましたが、9月中頃にはほぼ終わり、牛の飼料用にする青々としていた稲も11月中頃に刈り取られ、白いロールにされて積まれていました。笠間市全体で23ha 約3,000ロール(1ロール180kg)が生産されています。TPP問題による今後の農業はどのようになるのか心配されるところです。

笠間市が発展していくためにご意見を寄せ下さい。
(鈴木 貞夫)

議会だより編集委員会

委員長	鹿志村清一
副委員長	畑岡 洋二
委員	橋本 良一
委員	鈴木 貞夫
委員	西山 猛
委員	町田 征久